

## 初夏の MURA でタピオカ大豊作!? 一度やってみたかった 満足いくまで楽しめる 金・土はタピオカおかわり自由 タピオカ入り新ドリンクメニュー20種を5月17日(金)から提供開始

自分のスマホからオーダーや決済ができる最先端のデジタルを駆使したバー『MURA バー』(<https://mura-bar.com/>)を運営するハルト株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:薄井 英司)は、タピオカを贅沢に使用したアルコールならびにソフトドリンクメニューを、5月17日(金)より提供開始いたします。

### ◆ タピオカでお腹いっぱいになれるのはここだけ!? おかわり自由で贅沢な MURA タイムを



街頭の専門ドリンク店は行列になるなど、第二次ブームと言われるタピオカ。甘くぷるぷるとした食感が女性を中心に再び注目を集めています。当「MURA」でもこの度、“タピオカが大豊作”の仮想のもと、タピオカをフィーチャーしたドリンクメニュー20種類を新たに提供開始します。

なかでも当店スタッフが太鼓判を押す5品を「恋するタピオカ」と銘打ちました。特に女性に人気のテイストにリキュールを加えたタピオカカクテルをご自身の恋愛シーンに合わせてご賞味頂けます。

いずれも優しい甘さと“映える”見た目にこだわり、当店の自慢のレシピと恋愛のエピソードに例えたネーミングで、女性のお客様を始めとした MURA 人(当店のお客様の総称)にお楽しみいただくことを目的としています。

また、5月中の金曜日と土日はタピオカがおかわり自由となります。タピオカメニューをご注文頂いたお客様は、“無料タピオカおかわり”をオーダーしていただくことで、1杯を飲み切るまでなら何度もおかわりして頂けます。

10代から20代の女性を中心にトレンドのタピオカですが、一般的にドリンクに入っている量はカップの三分の一ほど。「満足いくまで、一度タピオカでお腹いっぱいになってみたい」、そんな要望にお応えできるイベントです。

### ◆「恋するタピオカ」ドリンク概要(いずれも648円/税込)

#### ・大人のカルーア

当店でも人気の高いカクテル「カルーアミルク」にココアパウダーをトッピング。チョコレートソースのドリップ(しずく・したり)が大人の雰囲気醸し出す、甘くほろ苦い恋の味わいです。

#### ・初恋イチゴ

甘口のイチゴリキュールとミルクの黄金コンビネーションで女性からの支持が。甘酸っぱくどこか懐かしい、初恋を想起させるキュートなカクテルです。

#### ・熱愛マンゴー

果実の香り高いマンゴーリキュールを使用。タピオカとの相性も抜群です。マンゴーソースのドリップで目にも美味しい一杯は、南国気分も高まります。

#### ・安らぎ抹茶

ホッと落ち着く抹茶のリキュールがベース。目にも美しいエメラルドグリーン。お茶の香りをお楽しみいただけるよう、抹茶パウダーをふりかけました。

#### ・ヨーグルトパイン KISS

まろやかなヨーグルトリキュールをパイナップルジュースと組み合わせたフレッシュなテイスト。爽やかな飲み口がまるでファーストキスのようです。

#### 【その他タピオカドリンク】

##### アルコール 5 種(648 円/税込)

ヨーグルトミルクタピオカ/ミスティアソーダタピオカ/カシスソーダタピオカ/マンゴーソーダタピオカ/アロエタピオカ

##### モクテル(ノンアルコール)(540 円/税込)

イチゴオレタピオカ/ミルクティータピオカ/バナナオレタピオカ/ジンジャーエールタピオカ/コーヒータピオカ  
ピーチティータピオカ/コーラタピオカ/カルピスソーダタピオカ/オレンジジュースタピオカ/マンゴージュースタピオカ

#### 【タピオカおかわり自由 実施日】

2019 年 5 月 17 日(金)、18 日(土)、24 日(金)、25 日(土)の 4 日間

#### 【MURA バーとは】

2019 年 3 月に大阪・北新地にオープンしたスタンド・バー。「MURA(村)」のコンセプトのもと、落ち着きのある空間と約 200 種を超えるドリンク/フードメニューをご用意しています。最大の特長は“完全キャッシュレス”とスマートフォンを利用した“デジタルオペレーション”です。

MURA 人(むらびと)は入店時~滞在中、オリジナルの WEB アプリを使用します。オーダーから会計まで手元のスマートフォンでワンストップ。決済はクレジットカードや各種電子マネー、交通系 IC カード、ID、QUICPay 等でスムーズに行えます。

MURA 人はそれぞれが MURA 内でのニックネームを持ち、お互いに MURA 用ギフトチケットを贈り合うなど、アプリを通してコミュニケーションを図ることもできます。

気軽に一人でも立ち寄って頂きたいという想いから、サービス料・チャージ料は0円。メニューは 216 円~とバーの業態ではお手頃な価格。

令和の時代に、“村”のコンセプトと最先端のオペレーションが混在する、新感覚のバーです。